

学生が語るコンクール体験談

● 時間・場所 12:35~13:30 C405 教室

● 対象

音楽大学に興味のあるすべての受験生（楽器は問いません）

● 内容 作曲コンクールで入賞した大学院生二人に話を聞きます

◆高野裕也さん(第88回日本音楽コンクール作曲部門第2位)と尾方凜斗さん(第12

回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位)が自身の作曲作品、コンクール受賞の秘

話、これまでの人生の経験を踏まえながら受験生にエールを送ります。

【高野裕也プロフィール】

1991年2月26日生まれ、長野県出身。東京音楽大学大学院作曲研究領域（修士課程）にスカラシップを得て在籍中。2018年、第2回チッタ・ディ・スポレート国際作曲コンクール（イタリア）最高位受賞。トロンボーン ピース・オブ・ザ・イヤー2019作曲賞（最高位）受賞。第88回日本音楽コンクール作曲部門第2位。現在糀場富美子、藤原豊、細川俊夫の各氏を中心に学んでいる。作曲・編曲作品はNHK出版他より楽譜出版、また日本コロムビア他をはじめとしたレコード会社からのリリース楽曲多数。雲井雅人サクソ四重奏団他より委嘱を受ける。

【尾方凜斗プロフィール】

1995年、徳島県出身。日本大学芸術学部を卒業。在学中に4度の学内演奏会に選拔され、作品が演奏される。4年次には第122回定期演奏会にて室内楽作品が演奏される。

これまでに、第12回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位を受賞。受賞作は、2020年度全日本吹奏楽コンクール課題曲V(高校生部門以上を対象)に選出されている。

現在は東京音楽大学大学院作曲研究領域2年に在籍。これまでに、作曲を伊藤弘之、原田敬子、細川俊夫、伊左治直の各氏に師事。

*HPからの事前予約制。席に余裕がある場合は当日参加可。